

イスラエルがパレスチナ / ガザ地区に対して行った攻撃は完全に国際人道法に反しており、
私たちは市民を巻き込む無差別攻撃に抗議の意思を示します。

遠いパレスチナの人々と、私たちが繋がっているということ

MADE IN JAPAN の武器が、ガザの人たちを殺すかもしれない。

安倍総理は、中東情勢の安定に積極的に「貢献」し、イスラエルと協力していくことを表明しています。「武器輸出三原則」を葬り、武器の輸出を可能にしてしまいました。政府は「防衛装備移転」の原則に紛争当事国には輸出しないとしていますが、イスラエルを紛争当事国に指定していないので、武器輸出の可能性は十分あります。2014/8/12の最新情報で、イスラエルのミサイルが標的を選定する重要な装置にソニー製のカメラが使われているのをプレスTVの記者が発見しています。この先、日本製の部品を40%も使った戦闘機 (F35) がガザの人々を殺すことにもなりかねないのです。国連人権理事会はアラブ各国などが提出したイスラエルの軍事作戦を非難する決議案を採択しましたが、日本は棄権、イスラエルを支援する米国は反対しました。

「2000年にわたる憎しみと争い」や「宗教戦争 / 宗教紛争」!?

パレスチナ問題は、大国のエゴが生み出した政治的なものです。第一次世界大戦中に行われたイギリスの三枚舌外交により、アラブ人にもユダヤ人にもパレスチナの所有権を与え、第二次世界大戦後に国連がイスラエル建国を認めたために起こりました。すでにパレスチナにはパレスチナ人が生活していたわけですが、イスラエルは多くの人々を殺害し、追放しました。突然どこからかやってきた人たちが、平和に暮らしていた人々を軍事力で排除し、そこに自分たちのための国を作ったことが中東問題の始まりです。

パレスチナ人、「ハマス」はテロリスト?

パレスチナ人は「テロリスト」なのでしょうか? だから、今回イスラエル軍に1889人を殺害されても仕方がないのでしょうか? ガザの犠牲者1889人中、432人は子供であり、243人は女性、79人は老人です (International Middle East Media Center, 2014/8/9)。一方、イスラエルの犠牲者は67人で、このうち3人が民間人。ほかは兵士です。ここからも分かるように、世界第7位の軍事力を持つイスラエルとパレスチナでは圧倒的な戦力の差があり、決して「対等な戦争」などではありません。パレスチナには軍隊もありません。

高さ8メートルの壁に囲まれ、思うまま外にも出られず、電気、ガスといったインフラ、農場までもイスラエルに奪われ、経済活動は破綻。急病人が出て病院に向かう途中の検問所で追い返されることもあります。エジプトとつながっていたライフラインのトンネルは、イスラエルからの要請で封鎖されました。イスラエルの入植者に糞尿を投げつけられたり、殴られたりして、人権は無いに等しいまま暮らしてきた人々。そのような状況があってパレスチナからミサイルは撃たれました。ハマスは選挙で民主的に選ばれた政党です。もちろんだからといって、ハマスの撃つロケット弾が赦されるわけではありません。双方の暴力を止め、ガザの人たちが人間らしく暮らせるようにしなければならないと思います。

じゃあ、わたしたちに何ができるの?

日本のマスコミは、アメリカ=イスラエル寄りの報道に偏っています。まずは本当のを知ること。この21世紀にこんなにも人権がないがしろにされている人たちがいるということ。なんの罪も無い子どもたちの命が日々奪われているという現実を直視し、周りの人にも伝えてください。世界各地でイスラエルの虐殺に抗議のボイコット運動や数十万人単位のデモが起きています。日本でも表参道に開店予定だった、イスラエルのソーダストリームのお店は、世論の高まりを受けて出店中止となりました。イスラエルの大使館に抗議のFAXや手紙を送ったり、政府への働きかけ、世論の喚起のためデモに参加する人も増えてきています。パレスチナの人々を孤立させないよう、日本でもあなたたちの状況に心を痛めているというメッセージを送ろうと、NPOやNGOを中心にキャンセルアクションや、ピクニック形式の抗議アクション、追悼イベント、パレスチナの映画上映などの行動をはじめられています。

真実を知るためのサイト / SNS

「田中龍作ジャーナル」(現地の最新情報) <http://tanakaryusaku.jp/>
「ガザの人々を殺すな! 実行委員会 (仮)」 ツイッター @freegaza_jp
IWJ Independent Web Journal (代表・岩上安身) <http://iwj.co.jp/>
ガザ地区の特集ページ → 

NPO 法人「パレスチナ子どものキャンペーン」 <http://ccp-ngo.jp/>
イスラエルを支援しないBDS (ボイコット運動) の始めかた
<http://parc-jp.org/teigen/2010/BDS.pdf>
ガザからツイート中16歳の少女Farah Baker @Farah_Gazan

パレスチナ映画情報

「ぼくたちは見た - ガザ・サムニ家の子どもたち」 <http://whatwesaw.jp/>
「自由と壁と HIPHOP」 http://www.cine.co.jp/slingshots_hiphop/

※停戦になり空爆はストップしましたが、国際人道法に違反しているイスラエルの戦争責任を追及しない限り、今までと同じように、また攻撃/虐殺は繰り返されます。(今回は3回目)
アメリカに追隨して日本が戦争責任を追及しないことは国際社会の一員として大問題です。